

令和5年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

| | | | |
|----|----|-----|--------------|
| 番号 | 17 | 学校名 | 青翔中学校・青翔高等学校 |
|----|----|-----|--------------|

1. 事業内容について

| | |
|--|---|
| 取組・活動・事業名等 | 「統合科学」研究発表会 |
| 教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい | 理数科1年生学校設定科目「統合科学」で御所市や地元企業と連携して課題発見解決学習をすすめ、発表内容を御所市役所や地域住民に聞いていただき、地域と学校の協働を推進する。 |
| 連携・協働相手 | 御所市役所、近隣の自治会、田村薬品工業、井上天極堂 |
| 地域と共有している目標・課題等 | 探究活動による御所市の魅力発信、御所市が抱える諸課題の解決に向けた提言、学校と御所市・地元企業との連携機会の増加 |
| 取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など） | |
| <p>「統合科学」では、1学期に御所市役所や地元企業の方々から地域振興に関する講義を聴いて、地域について理解を深め、課題を発見した。2学期は課題解決のための仮説を立て、フィールドワークやアンケートを実施・分析して研究を深め、12月には研究成果を共有するために発表会を開催した。御所市役所の職員の方々や地域住民から指導助言を受け、3学期以降の新たな気づきや課題解決に向けた探究活動の深化につなげることができた。</p> | |

2. 事業の成果と課題

御所市役所や地元企業の方々からの地域振興に関する出前授業を通して、御所市の現状や未来像、御所市が抱える諸課題について理解を深め、生徒は様々なアンケートやフィールドワークを実施して課題解決のための研究を進めた。「探究科学」研究発表会では、御所市長、教育長、企画政策部長をはじめ、市役所の様々な部署から多数の職員の方々に参加いただき、生徒の研究発表に対して専門的な見地から多くの有益な指導助言を受けることができた。更に、御所市の担当者から生徒の研究内容を市の施策として実際に取り入れていきたいとの申し出があり、担当の職員の方々と本校生徒が協働して提案の施策化に向けて協議が進む研究も出てきた。今後の課題としては、生徒の提案の中には具体性の点で不十分なものもあったので、生徒の発想を具体的な施策の形にし、成果物を付けて提示できる発表内容にしていきたい。

【生徒の感想】

アンケート結果から考察を行い、ターゲットを明確にしてマップやポスターを作って地域の活性化につなげようと探究活動を深めた発表は、今後の統合科学の参考になった。

